

『片手でも自分で薬を管理したい』

ケース:

70歳代男性 左脳出血 右上下肢麻痺

自宅にて家族・孫と同居 杖歩行にてADL自立

ニーズ:

自分で薬の開封をして、服薬ができるようにしたい

片手と歯で開けることもできるが、落とすのが怖いし外食先でするのはちょっと・・・

作成した自助具



必要物品

- ・大きめのクリップ(持ち手に穴が空いているもの)
- ・吸盤
- ・はさみ
- ・接着剤

作成時間

約5分(接着剤を乾かす時間除く)

作成方法

- ①吸盤の頭を、クリップの持ち手の穴に入るようにハサミで切る
- ②切った吸盤の端をクリップの穴に入れ、接着剤でくっつける

使用方法

- ①薬袋を机の端に置き、クリップの上部が出るように挟む
- ②吸盤を机に付ける
(非麻痺側に薬袋が向くようにすると開けやすい)
- ③薬袋をつまみ、切る

この自助具のオススメポイント

- ・材料が安価で手に入りやすく、製作にかかる時間が短いです。
- ・小型で強度があるため持ち運びしやすく 外食時などにも使用できます。
- ・ハサミを使えない、病院や施設内での薬の自己管理にも有用かと思われます。